

西部包括新聞

6月号

令和4年6月号
(第23号・偶数月発行)
発行：塩竈市西部地区地域
包括支援センター
塩竈市清水沢1丁目12-2
電話：022 (367) 0414
FAX：022 (349) 9763



消費者被害にご注意！

3月に大きな地震があったばかりですが、災害に便乗して不必要な修理などを契約させられるなどの被害が増えています。

- ・「地震で屋根瓦が浮いている」と言われ修理を勧められた。
- ・「保険が下りれば実費負担なく工事ができる。保険の申請は無料でサポートする」と言われてサインした。
- ・実際は工事が必要なくキャンセルしたいが「キャンセルすると10万円かかる」と言われた。…など

※宮城県消費生活センター発行「宮城の消費生活情報」より

災害により被害を受けたら、あせって契約したりせず、慌てずに検討しましょう。

困ったときは消費者ホットライン

「188 (いやや)」へお電話を！

地域包括支援センターは、 地域のみなさまの 「総合相談窓口」です。

ご相談の内容に応じて

・社会福祉士・主任介護支援専門員・保健師

の三職種が、適切な機関へつないだり、必要な支援やサービス等の提案をいたします。

また、介護保険サービスだけでなく、地域の活動や、地域の資源を活かした取り組みの紹介もしております。

- ・お困りごと、お悩みごと…
- ・介護が必要な時に、介護予防のために
- ・地域の活動に参加したい
- ・高齢者の権利擁護のために・・・など



何かございましたら、

022 (367) 0414

西部包括支援センターまで気軽にお電話ください。

西部包括

6月・7月の予定

《認知症サポーター養成講座》

6月15日 (水) 14:00～15:30

7月13日 (水) 14:00～15:30

《昔語りの会》

6月22日 (水) 14:00～15:30

7月20日 (水) 14:00～15:30

※開催場所はどちらも『西部包括』支援センターです。

※日程は変更になる場合がございます。また、予定日とは別に、受講したい日がありましたら調整いたしますので、ご相談ください。

介護保険のコーナー

介護保険Q&A その①

教えて① Q: 介護保険を利用するにはどうしたらいいですか？

A: 高齢福祉課の窓口で申請します。

申請は本人だけでなく、家族もできます。

教えて② Q: 高齢福祉課の窓口はどこにありますか？

A: 壺番館にあります。

体調が悪く、壺番館まで行くことができない時は、包括支援センターにご相談ください。

教えて③ Q: 申請する時に準備するものはありますか？

A: 介護保険証、かかりつけ医の名前や住所がわかるものが必ず必要です。

わからないことがありましたら、いつでも気軽にご相談ください。

主任介護支援専門員 佐藤 理恵

まざってみっぺしコーナー

「ラジオ体操」も再開しています。

「認知症サポーター養成講座」活動再開です！

「オミクロン株」の影響で自粛していた活動を再開しました。少人数で開催ができますので、ぜひご連絡をお待ちしております。



「昔話りの会」

昭和時代の塩竈市の地図を見ながら、店ごとに色付けをしたり、思い出話をして和気あいあい話の花が咲きました！これからの季節は「ブルーレイ鑑賞会」や「多賀城のあやめ見学」「七夕飾り作り」などの計画があります。



「認知症カフェ」を身近な場所に作りましょう！

具体的な説明会を開催します。興味のある方は、ぜひ一緒にまざってみっぺし！

日時：6/10（金）14時～

場所：西部包括支援センター

参加希望の方はお電話ください。

電話 367-0414

生活支援コーディネーター 佐藤 雅子

みんなの福祉コーナー

～置き忘れと被害的な感情～ 作：N.Itou



Aさんは、認知症の進行で、たびたび通帳を紛失するようになりました。被害的な感情もつよくなり「ヘルパーが通帳を持って行った」と警察に何度も電話をしたり、ヘルパーに「来るな」と言うようになりました。

県外に住む息子に連絡しましたが「警察から何回も連絡が入って困っている。もうかわりたくない」と言われてしまいました。

相談を受けた地域包括支援センターは、市の担当窓口につなぎ「本人の権利擁護を図るため」必要ということで、成年後見の申し込みを行うこととなりました。家庭裁判所から選任された成年後見人はケアマネジャーやヘルパーと連携しながら、本人と面談を重ね信頼関係を築いていきました。Aさんは通帳のことを気にすることがなくなり、デイサービスも利用するようになりました。

社会福祉士 伊藤 信子

※バックナンバーをご希望の方は西部包括支援センターまでご連絡ください。